

平成29年11月28日(火)
企業版ふるさと納税活用事業

スマートエイジング・シティ

具体化手法セミナー
&
3 地域見学ツアー

大阪府政策企画部戦略事業室

大阪府市医療戦略会議提言（平成26年1月）

諮問趣旨

- ◎強みを活かした「課題解決型」成長産業の振興など、医療関連分野の新産業育成、10～20年先を見据えて需給状況を踏まえた医療・健康づくりサービスのあり方など、超高齢社会に向けた対応について、検討する。
- ◎先行して府民の健康寿命の延伸とQOL(Quality of Life：生活の質)の向上のための新たな仕組みを構築することにより、関連産業の振興など、成長の好循環を生むことができる。

- ◎平成25年4月に会議設置（大阪市との共同設置）、平成26年1月に提言をとりまとめ（答申）
- ◎平成26年3月に会議廃止

委員

- ・上山信一（慶應義塾大学総合政策学部 教授） ※会長
- ・大嶽浩司（昭和大学医学部 教授） ※副会長
- ・澤田拓子（塩野義製薬株式会社 専務執行役員）
- ・茂松茂人（一般社団法人大阪府医師会 副会長）
- ・森下竜一（大阪大学医学系研究科 教授）

7つの具体的戦略

戦略案	メインとなる主体	キーとなる視点	ねらい	取組みに関わる他の主体
① 予防・疾病管理、府民行動変革	府民 保険者等	主役は消費者 治療から予防へ	健康指標の向上 健康格差の解消	保健医療提供機関等、 基礎自治体、大阪府等
② ICT・IoT等の戦略的活用	保険者等	支払者の行動変革 医療費適正化 医療の標準化	医療の価値追求	府民、 保健医療提供機関等、 研究機関、大阪府等
③ 医療情報の電子化とビッグデータの戦略的活用	大阪府	産業等デジタル支援 医療データベース構築	情報管理効率化	保険者等、 保健医療提供機関等
④ 地域密着型医療・介護連携 最適モデル実現	医療・介護従事者 保健医療提供機関等 基礎自治体	多職種・多機関連携 市町村の主体性	保健医療サービス 持続可能性確保	大阪府
⑤ 増益モデル型 民間病院の高度化・ 経営基盤強化	民間病院 大阪府	増益モデル型 地域や現場の経済 機会創造システム		大阪府
⑥ スマートエイジング・ シティ	基礎自治体 大阪府	サプライチェーン 仕組み・構造変革 まちづくり	重要戦略産業振興 生活総合産業化	府民 保健医療提供機関等 企業
⑦ スマートエイジング・ バレー構想 (産学振興)	大阪府	研究・開発 実証インフラ 認証制度	Aging in Place	企業・研究機関等

全国的な課題解決型の戦略：①④ 大阪府特有の課題を見据えた戦略：①③ 新たな視点で先駆的な取組みを実現する戦略：③⑤⑦

◆戦略目標の設定◆

- ◆第1目標：医療や介護にかかる経済的・社会的負担を抑制しつつ、府民の健康寿命を延伸し、生涯にわたるQOLを向上する。
- ◆第2目標：既存の医療機関等の機能分化と連携を促進し、生産性の向上により、効率的・効果的な医療・健康づくり サービスが提供されるとともに、超高齢社会に必要な新たなサービスや製品等を開発、提供する裾野の広い関連産業を振興する。
- ◆第3目標：第1目標と第2目標の実現により、大阪のGDPを拡大し、雇用機会を創出し、それに伴う税収の増加と医療・介護関連公費支出の抑制に寄与する。
- ◆第4目標：健康寿命の延伸と経済成長を同時に実現する新たなヘルスケアシステムの構築による先進モデルを広く他地域や海外に展開し、将来の大阪の成長戦略の拠りどころとする。

◆戦略の基本方針◆

【基本的な考え方：現行システムのメリットを維持しつつ、新たなヘルスケアシステムへ】

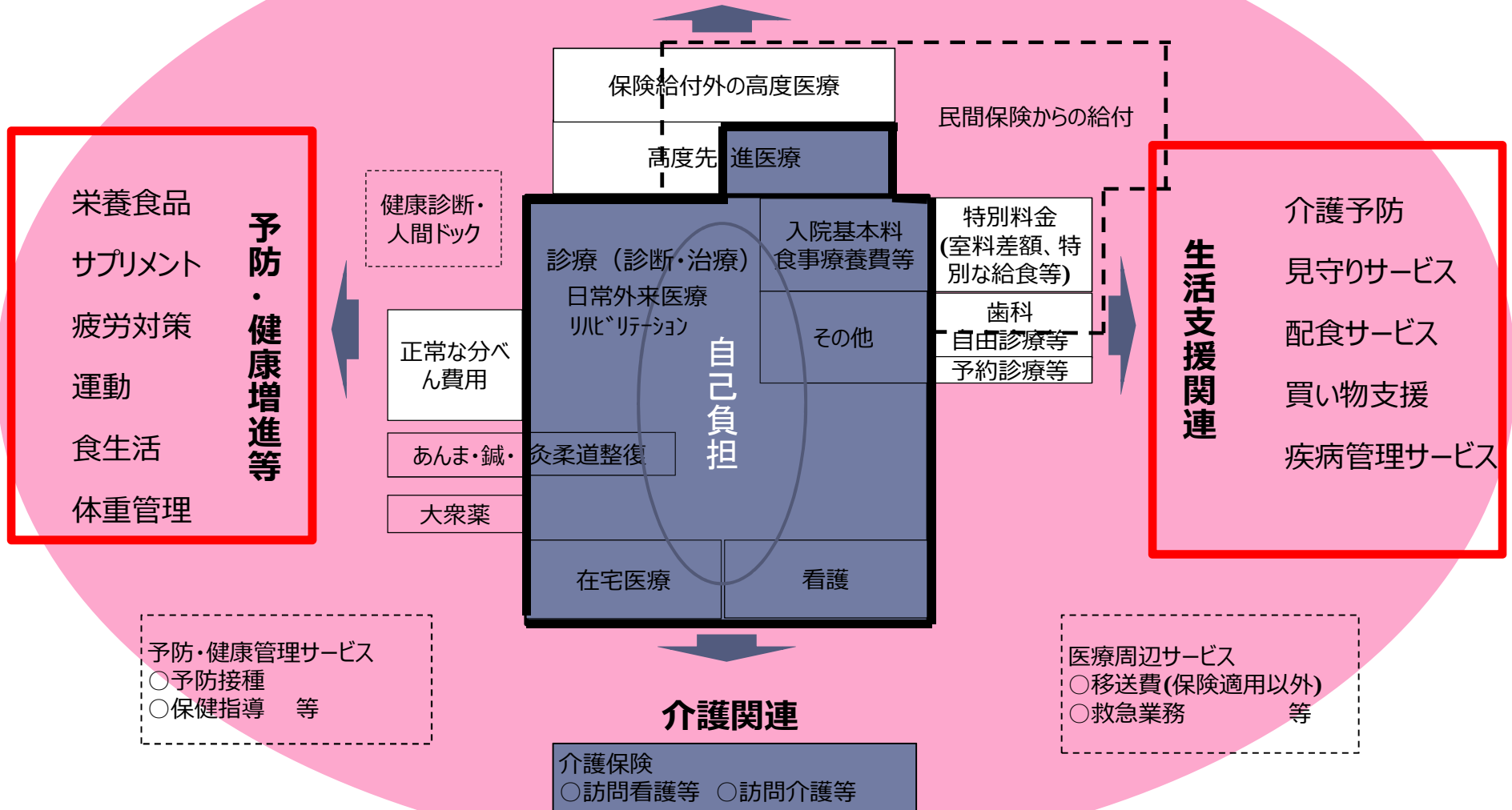
- ◆府民や患者自身が、健康維持と予防、疾病管理の重要性に気づき、行動を変革する。そのため、行政は啓発の中心的役割を担い、民間と協力して重要性を伝える。
- ◆民間が活力を発揮する。そのため、保健医療資源の効率的配分を実現するガバナンスを強化するとともに、生産性の向上、持続可能性を生かす環境整備を行う。
- ◆変革によるメリットを実証する。そのため、データを活用し、健康づくりや医療のアウトカムを「見える化」し、効果と経済合理性を実証する科学的根拠を明らかにする。
- ◆“規模の経済”、“範囲の経済”に着目して、医療機関や介護サービス提供事業者の増益モデルへの転換を促すとともに、現行システム（医療保険や介護保険の枠組みの中の）プレイヤー以外の参入と協力による、新しいサービスやまちづくりを実現する。そのため、必要があれば障害となっている不合理な規制を緩和したり実状に合った柔軟で適切な制度運用により、民間活力を発揮できる環境を整える。

医療戦略で考える医療・健康づくりの範囲とは…

医療保険給付の対象とならない健康づくり・予防・未病対策の推進！

効率化、生産性の向上、規制緩和やイノベーションで産業振興と積極的な投資を推進！

高度先進医療等の研究開発



一部公費負担
公的保険の範囲
医療保険の範囲
介護保険の範囲

総保健医療支出範囲

※「OECD・SHA手法に基づく総保険医療支出推計」（財）医療経済研究機構 図1を改変

超高齢社会では、 健康寿命の延伸とQOL向上が重要課題

- } 可能な限り、病気や認知症を先送りし、自立生活する機能を維持することが、重要

- } そして、健康的な食生活や適度な運動、禁煙など適切な行動がとられることで、それは可能である
 - 世界保健機関（WHO）の推計によると、上記3つの実践で、心疾患と脳卒中の**80%**、2型糖尿病の**80%**、がんの**40%**を減少できる※

- } 認知症の発症は、糖尿病など生活習慣病の影響も受けており、生活習慣病予防が、認知症予防にも繋がる
 - 認知症の発症を2年遅らせることで医療・介護費用**5,000**億円の削減が期待できるとの意見もある

※出典：Preventing Chronic Disease: A Vital Investment(2005)
在日米国商工会議所「競争力強化策としての健康への投資」から転載

戦略6・スマートエイジング・シティ



健康寿命の延伸と高齢化への対応

- ・ 行政分野横断的に！
- ・ 地域包括ケアシステムの、地域居住 (Aging in place) の推進



新たな視点で、都市政策、住宅政策を展開

- ・ 土地利用や移動交通手段のあり方の再考、都市機能再配置
- ・ 公的ストックの有効活用



民間事業者、関係団体等多様なプレイヤーの参画

- ・ 多様な主体の協調行動による総合的な取り組み
- ・ 新たな民間投資を呼び込む仕掛け、関連産業の実証、振興

推進にあたっての基本姿勢

- } 互いに関連する7つの戦略を、特定の地域で、重点的に具体化し、相乗効果を期待
- } 市区町村の取組みを府が支援、連携協力
- } ハード、ソフトの両面から事業を検討、推進
- } 地域の事情に合わせ、地域の資源を活用
- } 長期的な視点を持ちながら、できることから実行

具体化に向けた視点

- } 「健康寿命の延伸」と「**QOL**の向上」を最重要目標とする
- } 地域特性を分析し、重点的に取り組むセグメントを決定
- } 地域資源を把握し、協力・推進体制を構築
- } セグメントに応じた事業メニューを検討
- } 実現可能性とコストパフォーマンスを加味し、事業化
- } これらを、まちづくり全体の中に取り込み、施策形成する

最適解を見出す努力

具体化へのアプローチ

「健康寿命の延伸」を最重要目標にするとは

- } 環境因子（物的・人的・社会的環境）と個人因子について、以下の観点から、事業や仕組みづくりを進める
 - －心身機能や身体構造を補完する
 - －様々な活動を支える
 - －社会参加の機会をつくる
 - －人生のステージごとに、主観的な健康観や幸福感を再構築、再構成していけるよう支援し、その人の適応力や対応力をあげていく

既存の制度やしくみの狭間等に対応

- } 個別の困りごと、問題を拾い上げて対処することから、標準化や新規の事業の開発、実施に繋げる
- } 既存の制度やしくみ狭間に陥っている問題を優先して、対応策を検討する
- } **Try and error**を前提とする

(参考) 「健康」とは

} WHO (世界保健機関) の定義

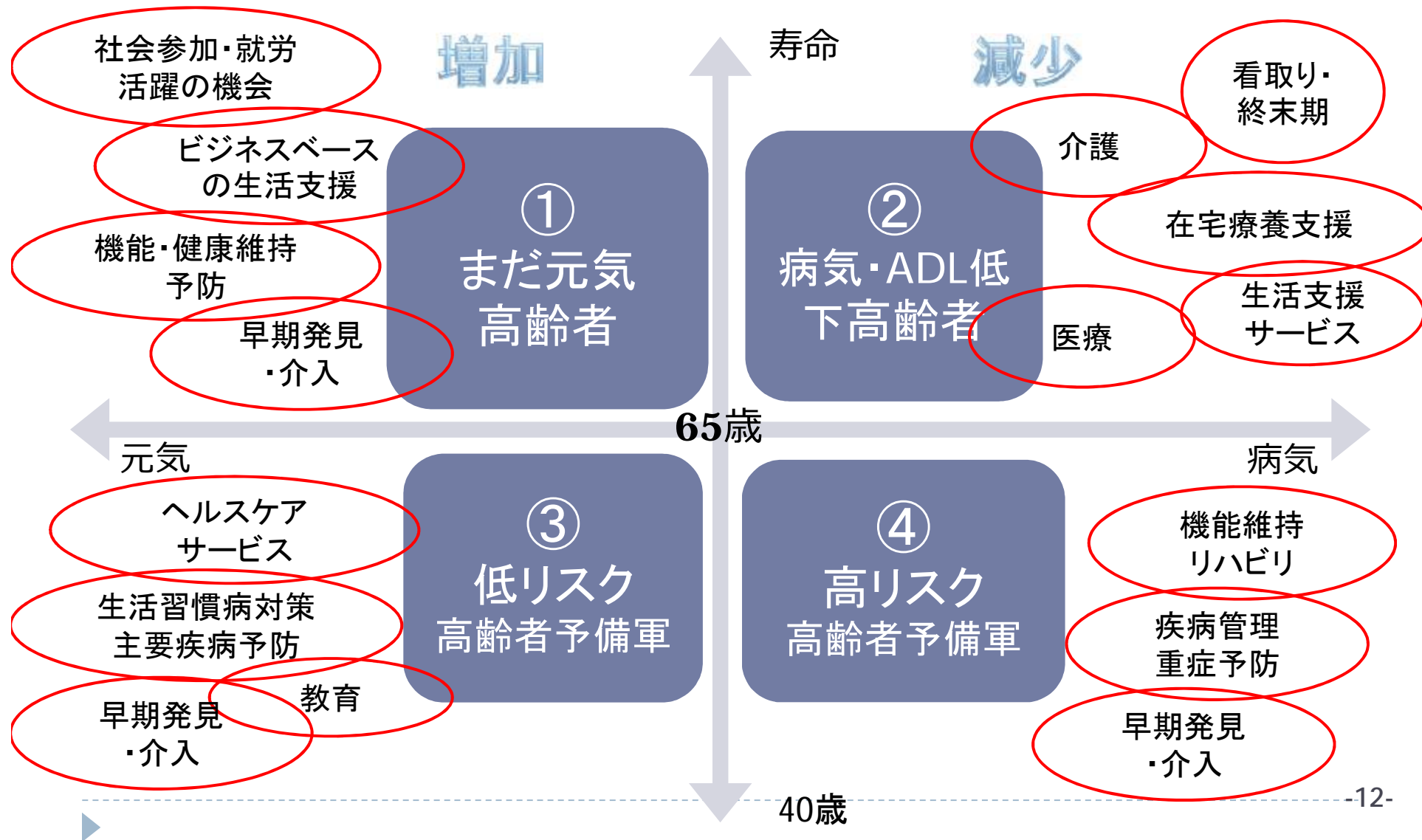
Health is a state of complete physical mental and social well-being and not merely the absence of disease or infirmity.

「健康とは、病気でないとか、弱っていないということではなく、肉体的にも、精神的にも、そして社会的にもすべてが満たされた状態にあることをいう」日本WHO協会)

} 国際生活機能分類

健康状態は、生活機能（心身機能・身体構造、活動、参加）ごとに見て、環境因子と個人因子に分類される

対象者のセグメントと対象領域



具体化に向けた検討の手順①

重点的に取り組む対象と領域を選択、地域資源を把握

} 対象地域の住民の状況を把握し、プロット

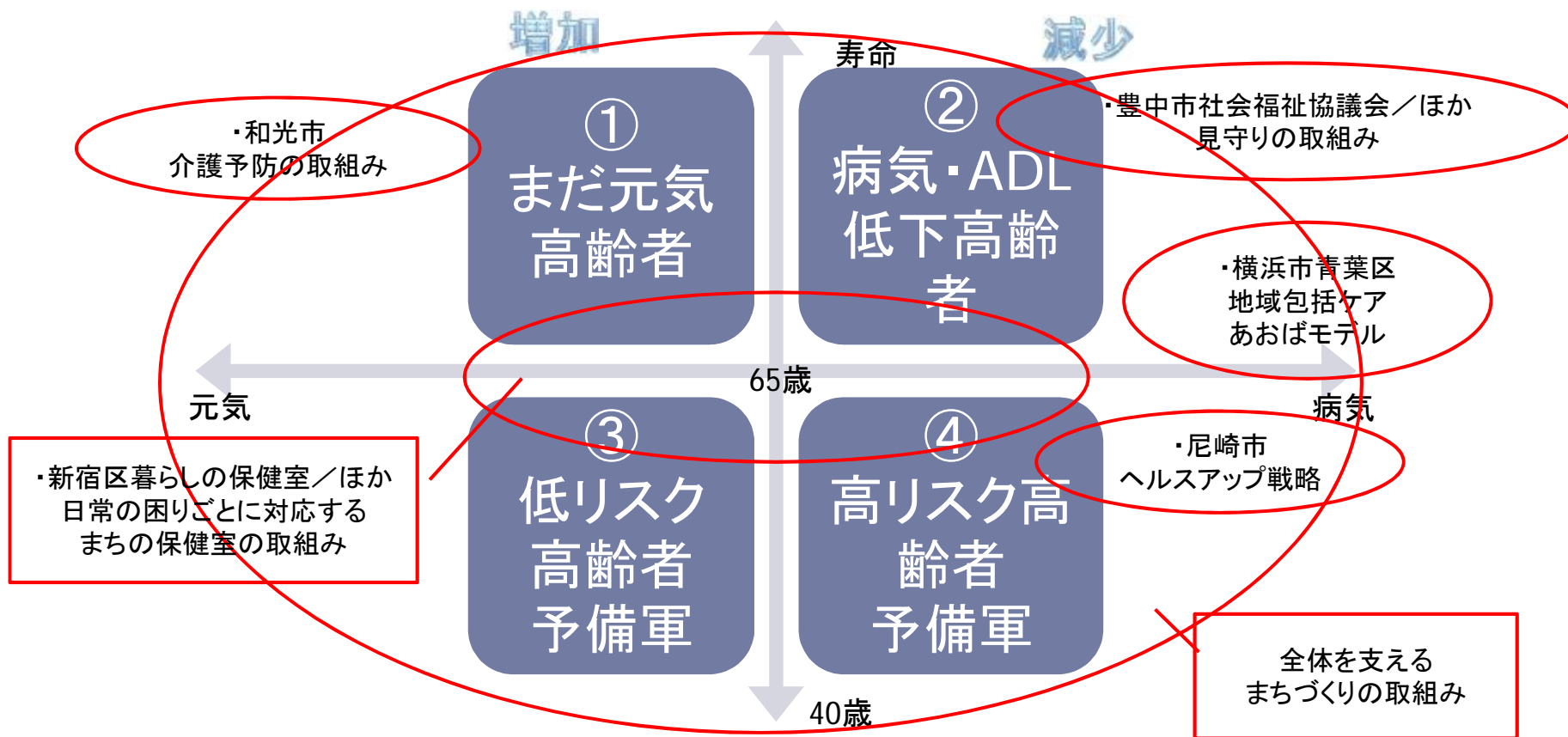
- 既存の統計資料等をもとに、定量的に分析する
- ヒアリングや意見交換等により、定性的に分析する
- 住民意識調査（アンケートやワークショップ等の実施等）により、分析結果を裏付ける

} 各地域の人口構成・健康状態を他地域と比較し、特徴を把握し、重点的又は順に取り組むを進めるセグメントを選択

} 地域の資源、連携可能な関係者（医療・介護、事業者、学術機関、地域団体等）を探しだし、協力関係、事業推進体制を想定、構築

具体化に向けた検討の手順② セグメントに応じた先進事例を研究

各地の先進事例を参考に、課題への対応策を検討



具体化に向けた検討の手順③

事業アイデアを出し、取組みメニューを検討

- } 地域課題に応じた事業アイデアを検討
- } 実現可能性とコストパフォーマンスを考慮
- } 事業主体及び役割の明確化
- } 必要人員、事業費の規模、地域の協力体制
- } 事業の継続性と事業スキーム
 - ーより公益性の高いものとよりビジネス性の高いもののバランス
 - ・公が行う保健・健康増進サービス
 - ・公的保険により負担される予防・疾病管理、治療・介護サービス
 - ・利用者自身が費用を負担して利用する予防・健康増進、生活支援サービス
 - ー継続性のある事業（ビジネス）モデル
 - 例）官民協働、ソーシャルビジネス、コミュニティビジネス、ベンチャー、民間投資促進
- } 事業実施後のアウトカム（目標）を想定

推進体制づくりのポイント（1）

} 「公民連携」を基本とする

－ 関係性があり事業主体となり得る団体、民間事業者、企業等に積極的に参画を働きかける

} 問題認識を共有でき、「やりたい」「やる気」のある主体を中心に して、活動的で実際に機能する、新たな体制をつくる

－ バランスに配慮しつつ、形式的なメンバーを揃えることや役職だけに捉われない構成を意識する

－ 公平中立に留意しつつ、オープンマインドな組織とし、柔軟にメンバーを変更することを可能とする

} 信頼できる「やりたい」「やる気のある」人や機関に、牽引役、リーダーシップを任せる

－ 問題提起する人、対応策のアイデアがある人、具体的なノウハウのある人、事業を推進する資源（人やモノや金）を提供してくれる人などに委ねる

推進体制づくりのポイント（２）

- } 医療関係者（三師会、病院等）の参画を得る
 - － 医師会等との情報共有、意見交換は継続的に行う
- } 住民参加の工夫をする
 - － 検討段階からの住民団体の参画や自由に参加できるワークショップの開催
- } 意図的に"余所者、若者、馬鹿者"参加を歓迎する
 - － 縁を活かす、研究テーマや興味的一致する大学生等を引き入れる
- } 行政側は部局横断的に対応する
 - － 総合調整役の部署は明確にする
 - － 既存の制度や事業、仕組みとのバッティングを避け、柔軟に対応するメンバー構成を意識する
 - － 必要に応じて、全ての関係部局の連携協力が得られるよう努力する

スマートエイジング・シティの実現に向けた、大阪府のサポート実績

《サポートの実例》

- 大阪府知事との連携協定の締結
 - ・河内長野市長
 - ・淀川キリスト教病院・地域経済活性化支援機構
- 各種会議・打合せ等への出席
 - ・S A C南花台総合研究会〈月1回〉等でアドバイス、提案など
- イベント開催時のスタッフ・要員の派遣
- 主催者＝事業者マッチング【公民連携のサポート】
 - ・熱中症対策（経口補水液展示・サンプル配布：(株)大塚製薬工場）
 - ・スポーツクラブ体験教室（インストラクター派遣等：東急スポーツオアシス）
 - ・健康食、嚥下食展示・サンプル提供（セブンイレブンジャパン、(株)大塚製薬工場）
- 地方創生加速化交付金事業（H28年度：約6,000万円）【内閣府】
 - ・事業化コンソーシアムの形成にかかる調整（協力依頼への同行等）
 - ・お達者グルメ事業調整（あっぱれ！ごはん事業）
 - ・まちケアラボ&お達者ドック事業調整（3地域でのワークショップ事業展開、まちの保健室事業展開 等）
- 大阪府が募集する各種補助事業等へのアプライ支援【条件に合致していることが大前提です。】
 - ・南花台地区（錦秀会看護専門学校誘致・開校）：約1.4億円【看護師等養成所施設整備事業】
 - ・森之宮地区（今里スマートエイジング商店街事業）：270万円【商店街サポーター創出・活動支援事業】
 - ・南花台地区（咲っく南花台事業者の会）：約300万円【地域連携型商機能強化モデル創出事業】

具体化手法セミナー&先行モデル3地域見学ツアー

河内長野市南花台地区
〈郊外部住宅開発団地モデル〉

【地域テーマ】
・住宅開発団地の再生



大阪城東側・森之宮地区
〈都心部団地型モデル〉

【地域テーマ】
・生活支援や見守りネットワークの構築



淡路・上新庄地区
〈都心部下町型モデル〉

【地域テーマ】
・地域包括ケアのまちづくり



1. 河内長野市南花台地区 開発団地の課題に臨む！



- 河内長野市南花台（大阪都心まで約**40分**）
- 南海高野線「三日市町」から南海バスで約**10分**
- 南海「三日市町」から「なんば」まで急行で**31分**

市立南花台中学校

市立南花台小学校

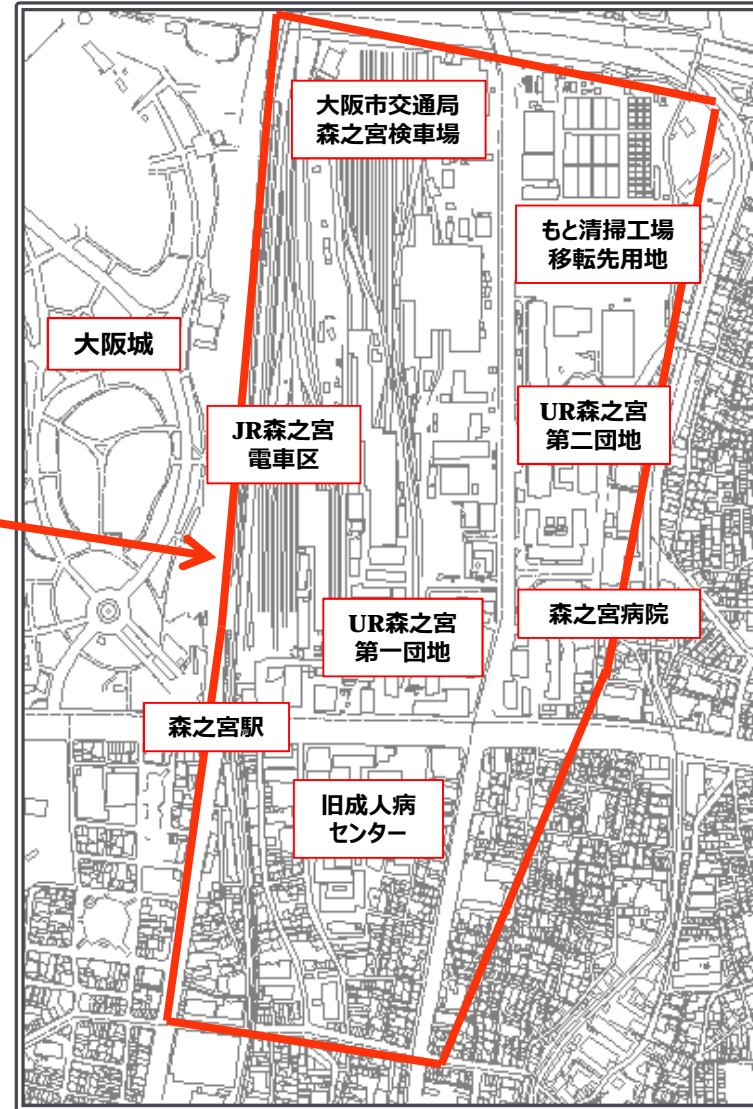
UR南花台団地
昭和57~58年建築
約1,200戸

スーパー コノミヤ
南花台店

旧市立南花台西小学校
(H25.3.31閉校)
錦秀会看護専門学校としてオープン
(H29.4.1開校)



2. 大阪城東側森之宮地区（城東区エリア） 都心市街地集合住宅の課題に臨む！



○交通

鉄道：J R大阪環状線

大阪市営地下鉄 中央線、長堀鶴見緑地線

道路：中央大通（大阪市道築港深江線）

阪神高速13号東大阪線（高架） など

3. 大阪市東淀川区（淡路・上新庄エリア） 都心部の下町での課題に臨む！



先行モデル3地域以外でのモデル構築に向けた主な取組み状況①

まちかど保健室in茶山台団地

社会医療法人生長会と大阪府住宅供給公社が連携し、「スマートエイジング・シティ」の泉北ニュータウンでの具体化に向け、団地の集会所を活用し、公社団地住民が対象の健康増進等をテーマとしたイベント「まちかど保健室in茶山台団地」を開催。

- ① 平成28年10月24日(月)「インフルエンザ予防」
- ② 平成29年 3月25日(土)「減塩生活&熱中症予防」
(協力:大塚製薬工場)
- ③ 平成29年 7月22日(土)「ロコモ予防&らくらく体操」
(協力:東急スポーツオアシス 狭山店)
- ④ 平成29年11月18日(土)「認知症予防」
(主催団体として新たに帝塚山学院大学が参画)



先行モデル3地域以外でのモデル構築に向けた主な取組み状況②

池田保健所管内における 地域住民が「住み慣れた地域で安心して快適に住み続ける」ための取組み ～「スマートエイジング・シティ」の実現に向けた取組みの実現可能性の模索～

大阪府池田保健所、市役所、商工会議所、学校、民間事業者、NPO法人、社会福祉法人等が連携し、職域・学校・地域イベントなどの様々な場面で、健康寿命の延伸と生涯にわたるQOLの向上にむけた、取組みを進めている。年齢、性別、身体の状態に合わせて、まずは興味・関心を惹くプログラムをサブカスタマイズ！！

【プログラムメニューの一例】

- ・「運動」…大真method (タカラジェンヌOG) ・ラジオ体操メソッド
ハイキングイベントとポイントとモニタリング (阪急阪神HD)
サッカーチームとの連携 (ガンバ大阪)
- ・「食」…V.O.S.メニュー・バランス食 (管理栄養士)
- ・「美」…代謝UP (保健師) ・季節ごとのカラダの整え方 (婦人科医師)



こころもからだも美しく
大真method
大真みらん (医師・管理栄養士)

タカラジェンヌOGによるダンスをもとにした運動プログラム
正しい姿勢を学んで音楽の生活から美しく！！

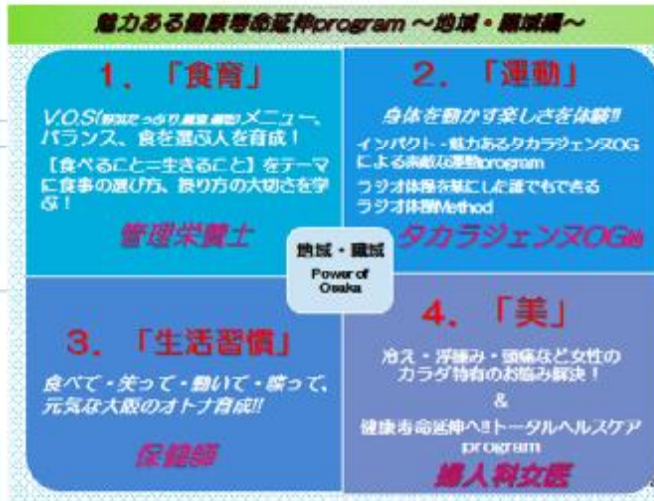
日時 2017年11月15日 (水)
15時～16時30分 (受付 14時30分～)

講師 ティップネス石橋

要予約
参加費無料

Warning!!! 元腫瘍です。

(申し込み・問い合わせ)
大阪府池田保健所 072-751-2990 (午前9時～午後5時30分)



魅力ある健康寿命延伸program ～地域・職域～

1. 「食育」
V.O.S. (Vitality, Optimism, Satisfaction) からなるメニュー、バランス、食を遊ぶ人を育成！
【食べることに生きること】をテーマに食事の選び方、取り方の大切さを学び！

2. 「運動」
身体を動かす楽しさを体験！
インパクト・魅力あるタカラジェンヌOGによる継続的な運動program
ラジオ体操を基にした誰でもできるラジオ体操Method

3. 「生活習慣」
食べて・笑って・動いて・寝て、元気な大人のオトナ育成！！

4. 「美」
冷え・浮腫み・頭痛など女性のカラダ特有のお悩み解決！
&
健康寿命延伸へトータルヘルスケアPROGRAM

管理栄養士 大真みらん
地域・職域 Power of Osaka
保健師 尾崎 真由美
婦人科医師 尾崎 真由美



大阪府池田保健所 presents
V.O.S. イベント 2017

ワークショップ 美のヘルスケア (全3回)

全3回で学ぶ、美のための基礎知識！

10/4 wed. am 9:30～10:45
root café ルートカフェ

大阪府池田保健所1-1-3 健康広場2F (BIGMAN下)

参加費：500円 (税別) / 500円 (税込)

講師 井岡 幸希子先生
健康助成・ダイエットクリニック 代表
大阪府池田保健所 健康課 健康 課長

【第2回】女の仕上げ…ココロとカラダうるおってる？
美しく秋を彩るための お肌とカラダを美しく
基礎代謝up + 肌ケア + 食事 + 美up
美の伝道者が3つのpointでわかりやすくご説明します！！

～美の伝道者 Yumi Maeda～
健康助成・ダイエットクリニック 井岡 幸希子
大阪府池田保健所 健康課 健康 課長
大阪府池田保健所 健康課 健康 課長

【第3回】美の伝道者！池田市健康 (2018.1/17)
【第2回】美の伝道者！池田市健康 (2017.10/4)

お申し込み方法
root café ホームページ→EVENT→Event list→カレンダーで10月を表示→予約
(ホームページでのお申し込みが望ましい場合は、登録でも予約しております)

お問い合わせ 池田保健所ヘルスケア推進委員会 グループ事務局
ヘルスケア推進 healthcare@npo.orip.or.jp

大阪の地方創生にご協力下さい！

～企業版ふるさと納税を活用した寄附のお願い～

平成28年度から、自治体の地方創生事業へ寄附をした企業に対する税の優遇措置が新設されました。

現在、大阪府では地方創生の実現に向け、様々な取組みを進めているところであり、「企業版ふるさと納税」を活用した企業の皆様のご協力をお願いします。

企業版ふるさと納税制度の概要（大阪府の事業に寄附を行う場合）

◆ 対象企業

大阪府域外に本社が所在する企業

◆ 制度のポイント

大阪府が実施する地方創生のプロジェクトに対して寄附をした企業の負担を軽減（＝税負担の軽減効果を2倍に）



◆ メリット

大阪府のホームページ及び事業実施の際に使用する印刷物に企業名等を掲載
＝企業のブランドイメージアップに

◆ 寄附金額

一回あたり10万円以上

大阪府が行う地方創生事業の一例（詳細は裏面に掲載しています）

- ① 御堂筋イルミネーション
- ② 大阪湾・関西一円の魅力を自転車で目いっぱい楽しめる都市空間の創造
- ③ 公共交通機関等と連携した観光客受入環境整備事業
- ④ 市町村が実施する子育て関連事業への支援

（お問合せ先）

大阪府政策企画部戦略事業室事業推進課

TEL: 06-6944-6118（直通） E-mail: jigyosuishin@box.pref.osaka.lg.jp

大阪府が行う地方創生事業

御堂筋イルミネーション

御堂筋のイチョウをイルミネーションで装飾することにより、世界に類を見ない景観を創出。美しい光のまちとして、国内外の人々を惹きつけ、賑わいを創りだし、大阪全体の活性化を図る。

【平成28年度実績】

実施区間 約4km（近鉄南交番点～新道駅交番点）

実施時期 11/20（日）～1/9（月・祝）51日間

実施者数 約460万人（1日あたり約9万人） 事業費 約2億6千万円



大阪湾・関西一円の魅力を自転車で目いっぱい楽しめる都市空間の創造

近畿の各地域で整備が進められている『泉州サイクルルート』『淡路島一周（アワイチ）』『琵琶湖一周（ビワイチ）』などの自転車ルートを、『大阪湾一周（ワンイチ(仮称)）』、さらに多方面へと広域周遊できるようにつなぎ、誰もが自転車を楽しむことができるような都市空間の創造の実現をめざす。



公共交通機関等と連携した観光客受入環境整備事業

乗降駅における案内モニターの設置や経路床面における表示等、旅行者の利便性向上に向けた環境整備に取り組み鉄道事業者に対し、経費の1/2を補助。

【都市魅力創造戦略2020】

・乗降外国人旅行者数：H27年度 716万人

→ H32年度目標値 1,300万人

・府内近鉄乗降者数：H27年度 3,037万人

→ H32年度目標値 3,600万人



市町村が実施する子育て関連事業への支援

大阪府が策定する子ども総合計画の目標達成のため、市町村が地域の実情に沿って取り組む事業を支援する。

【過去の補助事業例】

・児童虐待防止外部アドバイザー確保事業

・児童虐待防止児童相談所相談支援事業

・産後ケアに対する地域連携交付事業

・子ども医療費助成事業

・子ども家庭の総合相談事業





OSAKA-KANSAI/JAPAN
EXPO2025



World Expo 2025
Candidate

